

令和7年度

壬生町水道事業会計補正予算
(第1号)

栃木県下都賀郡壬生町

令和7年度壬生町水道事業会計補正予算（第1号）

（総 則）

第1条 令和7年度壬生町水道事業会計の補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（資本的収入及び支出の補正）

第2条 予算第4条に定めた資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
収 入			
第1款 資本的収入	41,050千円	7,700千円	48,750千円
第1項 企業債	20,000千円	7,700千円	27,700千円

（企業債の補正）

第3条 予算第5条に定めた起債の限度額を次のように改める。

（起債の目的）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
水道事業	20,000千円	7,700千円	27,700千円

令和7年9月2日提出

壬生町長 小 菅 一 弥

水道事業会計補正予算に関する説明書

令和7年度壬生町水道事業会計補正予算実施計画

令和7年度壬生町水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

令和7年度壬生町水道事業予定貸借対照表

注 記 表

令和7年度壬生町水道事業会計予算実施計画

資本的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 資本的収入			41,050	7,700	48,750
	1 企業債		20,000	7,700	27,700
		1 建設改良費等の 財源に充てる ための企業債	20,000	7,700	27,700

令和7年度壬生町水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

(単位：円)

1. 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	71,605,752
減価償却費	262,089,954
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△ 520,593
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△ 55,108
長期前受金戻入額	△ 49,251,608
受取利息及び受取配当金	△ 748,500
支払利息	18,625,429
固定資産除却費	1,139,733
未収金の増減額 (△は増加)	67,671,691
未払金の増減額 (△は減少)	△ 23,372,730
その他流動負債の増減額 (△は減少)	37,090,481
たな卸資産の増減額 (△は増加)	59,415
未払消費税等の増減額 (△は減少)	0
小計	384,333,916
利息及び配当金の受取額	748,500
利息の支払額	△ 18,625,429
業務活動によるキャッシュ・フロー	366,456,987

2. 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 401,699,586
国庫補助金等による収入	21,050,686
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 380,648,900

3. 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良等の財源に充てるための企業債による収入	27,700,000
建設改良等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 123,123,138
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 95,423,138

資金増加額 (又は減少額)	△ 109,615,051
資金期首残高	795,274,022
資金期末残高	685,658,971

令和7年度壬生町水道事業予定貸借対照表

(令和8年3月31日)

資 産 の 部

1. 固 定 資 産			(単位：円)
(1) 有形固定資産			
イ 土 地	35,954,221		
ロ 建 物	830,891,245		
減価償却累計額	<u>△ 322,166,671</u>	508,724,574	
ハ 構 築 物	9,621,349,682		
減価償却累計額	<u>△ 4,363,617,553</u>	5,257,732,129	
ニ 機 械 及 び 装 置	2,104,451,008		
減価償却累計額	<u>△ 1,316,363,350</u>	788,087,658	
ホ 車 両 及 び 運 搬 具	2,838,914		
減価償却累計額	<u>△ 2,192,037</u>	646,877	
ヘ 工 具 器 具 及 び 備 品	10,096,636		
減価償却累計額	<u>△ 9,291,611</u>	805,025	
ト 建 設 仮 勘 定	<u>19,845,000</u>		
有形固定資産合計		6,611,795,484	
(2) 投 資			
イ 投 資 有 価 証 券	<u>0</u>		
投資合計		<u>0</u>	
固定資産合計			6,611,795,484
2. 流 動 資 産			
(1) 現 金 預 金		685,658,971	
(2) 未 収 金	45,114,463		
貸倒引当金	<u>△ 1,339,044</u>	43,775,419	
(3) 貯 蔵 品		59,415	
(4) 有 価 証 券		<u>1,600,000</u>	
流動資産合計			<u>731,093,805</u>
資産合計			<u><u>7,342,889,289</u></u>

負債の部

3. 固定負債			(単位：円)
(1) 企業債			
イ 建設改良に要する 企業債	<u>1,310,006,142</u>		
企業債合計		1,310,006,142	
(2) 引当金			
イ 修繕引当金	<u>3,071,000</u>		
引当金合計		<u>3,071,000</u>	
固定負債合計			1,313,077,142
4. 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良に要する 企業債	<u>114,096,655</u>		
企業債合計		114,096,655	
(2) 未払金		61,472,734	
(3) 引当金			
イ 賞与引当金	<u>5,014,767</u>		
引当金合計		5,014,767	
(4) その他流動負債		<u>48,173,443</u>	
流動負債合計			228,757,599
5. 繰延収益			
(1) 長期前受金		2,405,877,658	
(2) 収益化累計額		<u>△ 1,022,118,363</u>	
繰延収益合計			1,383,759,295
負債合計			<u>2,925,594,036</u>

資本の部

6. 資本金			3,592,634,459
7. 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 受贈財産評価額	892,000		
ロ その他資本剰余金	<u>10,996,593</u>		
資本剰余金合計		11,888,593	
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金	270,000,000		
ロ 利益積立金	90,000,000		
ハ 建設改良積立金	360,000,000		
ニ 当年度未処分利益剰余金	<u>92,772,201</u>		
利益剰余金合計		<u>812,772,201</u>	
剰余金合計			<u>824,660,794</u>
資本合計			<u>4,417,295,253</u>
負債資本合計			<u>7,342,889,289</u>

注 記 表

1 重要な会計方針に係る事項

(1) 有形固定資産の減価償却の方法

- ・減価償却の方法 定額法
- ・主な耐用年数
 - 建物 10～50年
 - 構築物 10～60年
 - 機械及び装置 8～20年
 - 器具及び備品 4～15年
 - 車両運搬具 4～5年

(2) 引当金の計上方法

ア 退職給付引当金

退職手当の支給については、栃木県市町村総合事務組合で共同処理しており、水道事業会計からも定期的な負担金を拠出している。また、それ以外の追加費用については、発生の見込みがないため、退職給付引当金は計上していない。

イ 賞与引当金

職員の期末手当、勤勉手当の支給及びそれらに係る法定福利費の支出に備えるため当事業年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

ウ 修繕引当金

会計基準改正前に計上してあった修繕引当金を計上している。

エ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

(3) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

2 予定貸借対照表等に関する注記

(1) 引当金の取崩し

ア 賞与引当金の取崩し

令和7年度において、期末手当、勤勉手当およびそれらに係る法定福利費として、15,560千円を支給することとなるため、賞与引当金5,535千円を取り崩す予定である。

イ 貸倒引当金の取崩し

令和7年度において、債権の不納欠損による損失に対し、貸倒引当金210千円を取り崩す予定である。

3 その他の注記

新会計基準移行に係る経過措置

(1) 修繕引当金に関する経過措置

平成26年3月31日以前に引き当てられたものについては、引き続き従前の例により取り崩すこととする。

